

げん き 眩 輝



佐世保市立江迎中学校
学校だより NO. 107
校長 山邊 修治
令和元年12月24(火)



伝統とは形を継承することをおらず、その魂を、その精神を継承することをおう



5月1日に始まった令和元年ですが、振り返ってみるとあっという間の8か月間でした。かつてない長期の10連休となったゴールデンウィーク、3年生を中心に各部が全力で戦った佐世保市中学校体育大会、令和最初の第1回生徒総会、佐世保空襲を考える平和集会、そして、7月には3年生が修学旅行に行きました。夏休みには8月に長崎原爆の日の平和集会、9月に入って1年生の野外宿泊学習、2年生の職場体験学習、生徒会役員を選ぶための生徒会役員選挙、10月には駅伝大会、学習発表会、11月には江迎町文化祭への参加、そして、3年生にとってはこれからの進路について話し合う3者面談もありました。12月に入っても、人権集会や生徒会伝統継承式など、様々な行事等がありました。毎月複数の行事等が行われる中、子どもたちはこれらの行事を通して着実に成長してきたと思います。特に3年生は、自分たちのことは自分たちで、また、学校全体のリーダーとして下級生を引っ張っていくなど、とても大変だったと思います。しかし、どの場面でも、決してあきらめることなく最後まで一生懸命活動をしてくれました。その姿が下級生にも伝わり、学校の団結力がさらに高まっていきました。先日行われた伝統継承式でも、3年生を代表して生徒会長の早田君がこれまでの活動を振り返って、やり遂げたことや下級生に託したいことを発表してくれました。達成感とともに、江迎中学校をさらに良くして欲しいという思いが込められており、下級生もしっかりとその思いを感じ取ってくれました。これからは2年生と1年生が学校を引っ張っていきますが、3年生が安心して受験勉強に打ち込めるよう頑張ってもらいたいと思います。(タイトルは加納治五郎先生の言葉)



後期後半の主な予定

後期後半も残り3か月となります。子どもたちが学校に来るのも51日、3年生はなんと47日しかありません。あっという間に過ぎていく感がありますが、高校入試や卒業式など大きな行事もあり、この短い期間の中で子どもたち自身がやるべきこともたくさんありますので、しっかりと計画を立て、悔いの残らない日々を送ってほしいと思っています。「少年老い易く学成り難し、一寸の光陰軽んずべからず」

1月

- 8日 授業開始 身体測定
実力テスト
- 9日 実力テスト
- 17日 避難訓練
- 19日 町内駅伝大会
- 22日 漢字コンテスト
- 24日 新入生説明会

2月

- 12日 後期期末テスト開始
- 14日 後期期末テスト終了
イングリッシュキャンプ
- 公立高校願書受付開始
- 19日 授業参観(年度最後)
高校説明会(1,2年生)
公立高校願書締切
- 21日 公立高校志願変更開始
- 27日 公立高校志願変更締切

3月

- 1日 公立高校卒業式
- 10日 公立高校一般入試
- 11日 公立高校一般入試
- 17日 江迎中学校
卒業証書授与式
- 18日 公立高校合格発表
(各高校、9:30~)
- 24日 修了式・離任式